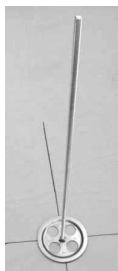


通気管接続用防水継手 打込式 (CPJ,CPJ-F等)

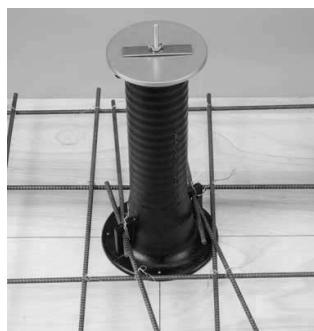
施工要領書

CHUBU製品をご採用頂きありがとうございます。施工前に この説明書をお読みください。

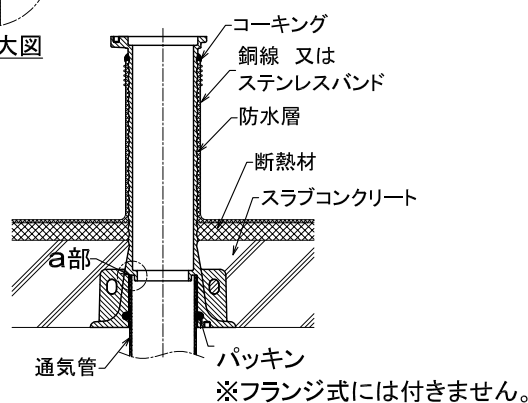
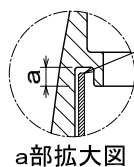
- ① 型枠に墨出し後、位置決め座をクギ(別途)で固定します。長ねじボルトをナットにねじ込みます。
- ② 防水継手本体を挿入し、クギで固定してください。
- ③ 上部に保護カバー(丸)・押さえ板(長方)・蝶ナットの順に入れ本体を蝶ナットで確実に固定してください。
- ④ 屋根スラブ配筋に(補強筋含む)本体アンカー部を固定してください。



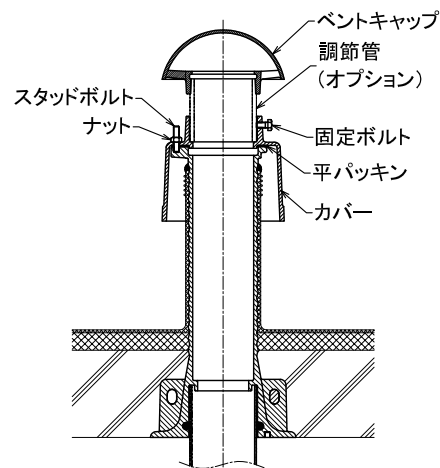
- ⑤ この状態でスラブコンクリートを打設してください。



- ⑥ 防水継手本体上部まで防水層を巻き上げ、本体上部の位置で銅線にて固定します。その際、上部末端にスペースを残し、コーキングしてください。通気管は本体a部に確実に挿入してください。パッキンに石鹼水をつけると挿入が容易にできます。フランジ式の場合は、下記の方法によりフランジセットを取り付けて下さい。



- ⑦ 本体にスタッドボルトを取付け、平パッキンをセットし、カバーを上からかぶせ、ナットで固定して下さい。調節管にベントキャップを取付け、カバーに差込み固定ボルトで固定します。



フランジセットの固定方法と注意事項

配管接続フランジ式 CPJ-F,CPJ-5F ※CPJ,CPJ-5にはフランジは有りません。

- ① 本体と通気管の接続には、付属のフランジセットを使用してください。

注意事項： パッキンのテーパ部は必ずフランジ側に接続し締付けて下さい。パッキンを反対に取り付けますと水漏れを起こしますので注意して下さい。

- ② 防水継手本体とフランジセットを六角ボルトにて固定してください。

